

## ◎図書館の起源：古代からヨーロッパ中世

### ◆別紙資料出典

- ・ 舊新約聖書 文語訳（巻末地図 聖書の古代世界、パウロのローマへの旅行）. 日本聖書協会. 2001.
- ・ イラク便り：モースルへ. 在英国大使館 奥参事官. 平成 15 年 8 月 5 日（火）  
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/press/staff/iraq/20030805.html>
- ・ 世界の図書館百科. 藤野幸雄編著. 日外アソシエーツ. 2006.

### ◆ビデオについて

書物 5000 年 II 自然科学書は語る 第 2 巻 人体の書物 監修 高宮利行 制作年 2006
テーマは「教科書の歴史」。1543 年、ベルギーの解剖学者アンドレアス・ヴェサリウスは「人体の構造に関する七つの書（ファブリカ）」を著しました。歴史を変える画期的な解剖学書です。人体解剖が禁止された時代において、事実から学ぶことの重要性を訴えたのでした。ゲストの順天堂大学医学部教授の坂井建雄氏と、美しい人体の書物を繰りながら、解剖学の変遷と、書物の果たした役割について語り合います。
第 2 部 書物の解剖学 から（約 6 分） <ul style="list-style-type: none"><li>・ アンドレアス・ヴェサリウス『人体の構造に関する七つの書』（1543 年）</li><li>・ ヨハン・アダム・クルムス『ターヘル・アナトミア』（1734 年）</li><li>・ 杉田玄白、前野良沢、他『解体新書』（1774 年）</li></ul>
第 3 部 本の談話室「解剖学書の世界」 から（最初の約 10 分）

【参考】「Getty Research Institute」の所蔵がデジタル化され、フルテキストのダウンロード可能。  
[https://www.archive.org/details/gri\\_33125008502920](https://www.archive.org/details/gri_33125008502920)

### ◆図書館の起源

#### 文書館から図書館へ

- ・ 文字の発明（紀元前 40 世紀頃？）→文書館（紀元前 25 世紀頃？）→図書館（紀元前 13 世紀頃？）
- ・ 代表的な遺跡の発掘：ニネヴェ、アッシュールバニパル王の宮殿（紀元前 7 世紀頃）

#### 古代の図書館

- ・ 古代ギリシア～古代ローマ：私文庫、学園、大規模な図書館（アレクサンドリア図書館、ウルピア図書館）
- ・ キリスト教会の付属施設

#### 中世ヨーロッパ

- ・ 前期：帝室図書館、宮廷図書館、修道院図書館、聖堂図書館
- ・ 後期：大学図書館、王侯図書館、宮殿図書館

#### 【参考】

- ・ 「私の故郷モスルは……」BBC プロデューサーが語る 2016/11/18 (2:14) <https://youtu.be/qCWyAxMz1nQ>
- ・ IS が破壊したモスル博物館の今 歴史修正の爪痕 2017/04/03 (2:22) [https://youtu.be/uZTpBU\\_sf\\_o](https://youtu.be/uZTpBU_sf_o)
- ・ 映画『アレクサンドリア』予告編 シネマトゥデイ 2010/12/02 (2:00) <https://youtu.be/FOrmvCuBpKQ>
- ・ バチカン図書館様インタビュー動画 NTTDATA PR 2014/12/03 (8:43) [https://youtu.be/mXB6d9K\\_Le0](https://youtu.be/mXB6d9K_Le0)
- ・ DigiVatLib [Vatican Library のデジタルコレクション] <https://digi.vatlib.it/>

・古代オリエントから中世ヨーロッパへ

B.C.25 世紀	北シリアの古代都市、エブラの文書館
B.C.13 世紀	古代エジプト、ラメセス 2 世の神殿図書館
B.C.7 世紀	ニネヴェ、アッシュールバニパル王の王宮図書館
B.C.5 世紀	古代ギリシアの私文庫 (デモステネス、エウリピデス)
B.C.4 世紀	古代ギリシアの学園、アカデメイア (プラトン)、リュケイオン (アリストテレス)
B.C.3 世紀	プトレマイオス朝エジプト、アレクサンドリア図書館 (プトレマイオス 2 世)
100 頃	古代ローマ、ウルピア図書館 (トラヤヌス帝)
230 頃	古代ローマ領パレスチナのカエサレア、キリスト教会の図書館 (オリゲネス、エウセビウス)
4 世紀中頃	ビザンツ (現在のイスタンブール)、帝室図書館 (コンスタンティウス 2 世)
476	《西ローマ帝国滅亡》
6 世紀頃	修道院図書館 (聖アウグスティヌス会、聖ベネディクト会)
9 世紀頃	宮廷図書館 (カルル大帝)
11 世紀頃	ボローニャ大学法学部
12 世紀頃	パリ大学神学部
13 世紀頃	学寮図書館 (ソルボンヌ、オックスフォード、ケンブリッジ)
14 世紀頃～	修道院図書館の衰退、大学図書館や王侯図書館の発達
1348	プラハ大学
1386	ハイデルベルク大学
1388	ケルン大学
1441	マルティアーナ図書館 (イタリア、ニコロ・ニコリー)
1453	《東ローマ帝国滅亡》
1522	フォンテーヌブローの王室図書館 (フランス、ギョーム・ビュデ)
1558	ミュンヘン大公図書館 (バイエルン大公アルブレヒト 5 世)
1571	ラウレンツィアーナ図書館 (イタリア、メディチ家、ヨハネス・ラスカリス)
1575	ウィーン宮廷図書館 (フーゴ・プロティウス)
1584	エスコリアル宮殿修道院図書館 (スペイン国王フェリペ 2 世)
1602	オックスフォード大学、ボドリアン図書館 (イギリス、トマス・ジェームズ)